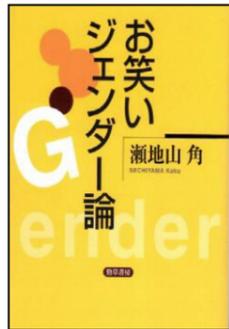


◆ちょこっとほんの紹介 ～ウィル図書コーナーから～



『お笑いジェンダー論』 瀬地山 角／著 勁草書房



ジェンダーとは生物学的な性差ではなく社会で作られた性差のこと。「デートの時、男は運転、女は料理?」「男がおごるのが当たり前?」「チビ、デブは男性差別じゃないの?」など身近な話題やご自身の研究、子育てなどのエピソードの数々から、タイトルの「お笑い」に終わらない、ジェンダー問題の本質を描きます。また後半では、セックスワークについてや、女性の社会進出、主婦の保護政策について著者の持論が展開されており、しっかり笑い、しっかり考えることができる一冊です。

<ポン子のシネマ de ひとりごと>



家庭内暴力によって引き裂かれた家族を描く映画「ジュリアン」。11歳の息子ジュリアンの親権をめぐる、激しく争う離婚調停中の夫婦の姿からストーリーは始まる。欧米のほとんどの国では離婚後の共同親権が認められており、親権を理由に母と会おうとする父との板ばさみで、母を守るために嫌々父との面会交流に出かけるジュリアン。しかし執拗に母の居場所をつきとめる父。家族の関係に緊張が走る中、想像を超える衝撃の展開が待っていた!どこまでも追いかけてくる終わりなき暴力の恐怖、DVの本質と恐ろしさに思わず戦慄が...

<2017年 フランス>



■配偶者や恋人からの暴力についての相談■

枚方市配偶者暴力相談支援センター「ひらかたDV相談室」

050-7102-3232 (専用電話) 平日 午前9時~午後5時30分



~「DVかもしれない」と思ったら、一人で悩まず相談してください~

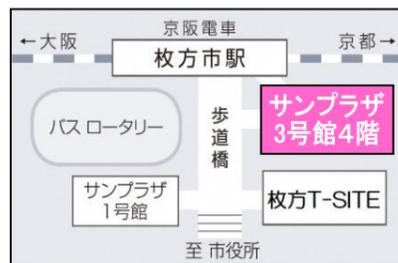
ドメスティック・バイオレンス(DV)とは、親密なパートナーからの暴力のことです。「殴る」、「蹴る」という身体的な暴力のほかに、大声でどなったり、無視したりというような精神的に追い詰める暴力もあります。また、行動を監視する行為、性的な暴力もDVに含まれます。

ウィルは女も男もいきいきと暮らせる社会づくりをめざす枚方市の拠点施設です

枚方市 男女共生フロア・ウィル



〒573-0032 枚方市岡東町12番3号 ひらかたサンプラザ3号館4階
TEL 072-843-5636 FAX 072-843-5637
E-mail jinken@city.hirakata.osaka.jp
業務時間 9:00~17:30(土日祝日、年末年始休所)
※ただし、火・木は20:00まで、第1土曜日は9:00~17:30まで受付



【女性相談のご案内 お問い合わせ申し込みはウィルへ】

電話相談 (専用電話072-843-7860) 火曜日:15:00~20:00 水曜日:13:00~17:00 木曜日:10:00~15:00
面接相談 (面談 要予約) 水曜日:13:00~16:30 木曜日:14:50~19:30 金曜日:10:00~15:00
法律相談 (面談 要予約 1人1年度1回限り) 第1土曜日・第2金曜日:13:00~16:00 第3木曜日:17:00~20:00 第4火曜日:10:00~13:00
【男性電話相談】(専用電話072-843-5730) 第1土曜日:14:00~17:00 第4木曜日:18:00~20:00
【LGBT電話相談】(専用電話072-843-5730) 第2木曜日:15:00~20:00

ウィル

枚方市男女共生フロアだより 令和元(2019)年6月発行

◆6月23日から6月29日は「男女共同参画週間」です◆

平成11(1999)年6月23日に男女共同参画社会基本法が公布・施行されたことを踏まえて、毎年6月23日から29日までの1週間は「男女共同参画週間」となっています。

今年の内閣府キャッチフレーズは、「学び」を通じて男性も女性も、ひとりひとりが多様なライフキャリアの形成と選択ができる社会の実現に向けて、「男女共同参「学」、「知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる」と決定されました。



「学び」といえば、昨年発覚した、女子や浪人生が差別扱いをされた医学部の不正入試の問題は、みなさん記憶に新しいのではないのでしょうか。問題になった大学での今年度入試結果が最近報道されましたが、これまで男子が大きく上回っていた合格率が逆転し、女子の方が上回ったということでした。

これまで、女子が入試で差別されてきた背景には、医師の働き方の問題があります。医師の過酷な長時間労働は社会問題ともなっていますが、女性は出産や家事・育児があるからそうした働き方ができないだろう、という性別役割

分業を前提とした偏見が、長年差別の根拠とされてきたのです。本来は、働き方を見直し、男女問わず家事・育児と両立できる人間らしい生き方ができるようにする必要があります。

女性であるというだけで「学び」や「将来」を奪われたことの理不尽さに怒りを感じる一方で、この問題に対し大きな批判・反響があったことは、男女共同参画についての社会の意識が進んでいるということだと実感させられます。粘り強い取り組みを続けていくことが大切だということを忘れず、日々取り組んでいきたいと思えます。

~今年の男女共同参画週間事業~

東京大学教授 瀬地山角さんをお招きして講演会を開きます。ジェンダーについて楽しく学びませんか。
「男の家事が社会を救う!」 6月29日(土) 午後2時から4時 メセナひらかた会館

contents

- (1) ウィルコラム (2) 性的マイノリティの方への支援 (3) イベントのご案内 (4) 図書紹介、ポン子のシネマ de ひとりごと他

枚方市は 性的マイノリティの方々を支援します



枚方市の取り組み

以前は、性別は男と女の2種類しかいないと思われていましたが、近年はLGBT（Lesbian（レズビアン）：女性の同性愛者、Gay（ゲイ）：男性の同性愛者、Bisexual（バイセクシュアル）：両性愛者、Transgender（トランスジェンダー）：体の性と心の性が不一致の人の頭文字を取ってLGBTと称します）の方をはじめ、多様な「性的マイノリティ」の方への認識が深まり、社会での理解も広がってきています。2018年の調査では、全国で8.9パーセントの方がLGBTであるという結果が出ており、性的マイノリティの方は私たちの身近な存在です。性的マイノリティの方々は周囲の理解不足や偏見、差別などにより日常生活を送るうえでさまざまな困難な場面に直面しています。また、差別や偏見を恐れて、誰にも自分が性的マイノリティであることを打ち明けることができない人が多い現状にあります。

枚方市ではすべての人の人権が尊重されるまちづくりを実現するために、啓発事業、職員研修なども行い、LGBTなどの性的マイノリティの方々への支援や理解促進に取り組んでいます。

○「ひらかた・にじいろ宣言式」を行いました

3月28日（木）、すべての市民が性の多様性を理解し、安心して暮らせるよう、LGBTなどの性的マイノリティの方を積極的に支援していく姿勢を広く周知するため、性的マイノリティ支援宣言「ひらかた・にじいろ宣言」を行いました。当日は、市長の宣言後に記念講演として、大阪市内で弁護士事務所を開いておられる当事者カップルの、南 和行氏・吉田 昌史氏による記念講演「ぼくたちのカラフルな毎日」を開催しました。90人の市民の方にご参加いただきました。



当日参加された方には、市PR大使で切り絵作家のたけうちひろさんデザインのクリアファイルなど、LGBT支援グッズをプレゼントしました。支援グッズは性の多様性を表す6色のレインボーカラーでデザインされています。中に表示されている「ALLY」（アライ）とは性的マイノリティの理解者、支援者を表すことです。



デザイン たけうちひろ

6色のレインボーカラーのグッズを身につけることで、理解者、支援者であることを表すことができます。

○平成31年4月から「パートナーシップ宣誓制度」が始まりました

LGBTなど性的マイノリティのカップルがパートナーであることを市に宣誓した場合に、カード型の宣誓書受領証を交付します。法的に婚姻関係を証明するものではありませんが、受領証の提示により、一定の範囲で婚姻関係や事実婚に準じた取り扱いを受けられます。

4月以降これまでに宣誓されたカップルは3組になりました。

宣誓の予約、お問い合わせは人権政策室男女共同参画担当（電話 050-7102-3239、ファクス 072-843-5637）まで。市HPにも概要を掲載しています。



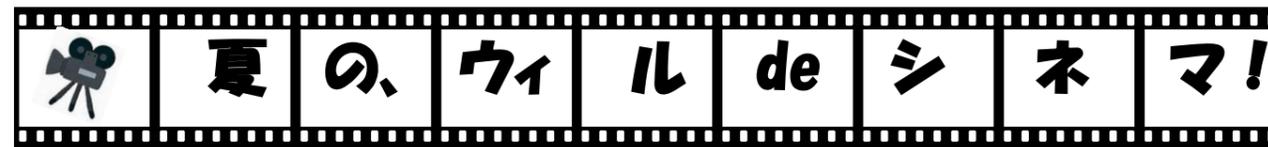
○ハンドブックやリーフレット、グッズを作成しました

市では、性の多様性への理解促進のための職員向けハンドブック及び市民の方向けのLGBT啓発リーフレット「ありのままにじぶんらしく」等を作成し、市HPに掲載しています。リーフレットは市の施設やウィルで配布もしています。



○LGBT電話相談を開始しました

毎月第2木曜日 午後3時から8時（受付は午後7時40分まで）。専門の相談員が対応します。当事者だけでなく、家族や支援者からの相談も受け付けています。電話 072（843）5730



今年は夏のウィル de シネマ。性的マイノリティに関連した2本の映画を上映します。この機会にぜひごらんいただいて、寄り添い、考えるきっかけにしませんか。

映画「愛と法」 2018年 日本

ひらかた・にじいろ宣言の記念講演をいただいた弁護士夫婦（ふうふう） 南和行弁護士と吉田昌史弁護士の日常をカメラが追うドキュメンタリー映画。微笑ましい日常だけでなく、彼らが扱う弁護案件などから日本の現状もかいま見えます。明日を生きるヒントと勇気をもらえる素敵な作品です。

日時など：8月29日（木） 午後2時、午後6時
メセナひらかた会館

詳細については広報ひらかた等でお知らせします。

映画「空と、木の実と。」

2018年 日本

20歳の誕生日を迎えてすぐ、国内最年少で性別適合手術を受けて女性から男性になった「ぼく」の性別を超えた自分をさがす旅。あるがままの自分に還りたい、すべての人へ贈るドキュメンタリー！

日時など：8月27日（火） 午後6時
男女共生フロア・ウィル交流スペース
8月30日（金） 午後2時
メセナひらかた会館

ウィル・フェスタ2019

トランスジェンダーでシンガー・ソングライターの悠以(ゆい)さんのコンサート、講演会を予定しています！

今年は 9月21日(土) です！

メセナひらかた会館 10:00 から 17:00

性別に関わりなく、誰もがいきいきと暮らせる社会（男女共同参画社会）をつくるため、一年に一度、ウィル・フェスタを開催し、みなさんと男女共同参画について考える機会としています。詳細については広報ひらかた9月号または市HPでお知らせします。